



栗東市議会議員

田村たかみつ

後援会会報

NO.3

2003/7/8

Since 2003.3

発行 / 田村たかみつ後援会 栗東市御園 1028 全国競馬労働組合内 TEL / 558-0457 FAX / 558-2762 後援会会長 福村留治



今年の梅雨は例年になく「梅雨らしい梅雨」で雨ばかり降っていますが、私にとって今年の6月は去年の6月とでは、大きく違う季節となりました。

それは、責任の重さでしょうか。当然、仕事や子を持つ親、そして大人としての責任はこれまでと変わらないのですが、今は「議員」としての責任が大きく押し掛かっています。

4月27日の当選発表以来、なかなか「議員」としての実感がわかなかったのですが、さすがに議会が始まると緊張し、皆様からの期待と議員としての責任を日々感じるようになりました。

議員として活動の始まったこの6月は、まず議員としても大先輩の宇野議員と2期目の国松篤議員、そして同期の伊藤議員とともに志を一つにし「栗東市民ネットワーク」という会派を結成し、議員活動を行っていくことを決めました。

会派の代表は、私となりましたが(体重の重い順で)四人で知恵と力と勇気を出し合って“住みよい栗東市”をつくるために頑張っていく所存です。

議会の方は、13日から始まり24項目の議案を審議したのですが、税金の問題や医療費など福祉の問題、都市計画の問題などなど、難しい議案が多く、勉強不足を痛感しま

したが、栗東のまちの施策が議員の「挙手」にかかっていることを考えると、勉強不足ではすまされない重要な役目であることを深く考えさせられました。

一般質問では、初日1番の出番であり、若干あせりましたがどうにか無事終えることが出来ました。持ち時間の30分の使い方や追質問の仕方などまだまだ工夫が必要だと感じました。

でも、ほんとに多くの方の傍聴にびっくり。心強い限りでした。これからも大勢に流されない市民派議員としての活動とともに後援会活動にも力を入れてまいりますので、皆様の更なるご支援よろしくお願いたします。

栗東市議会議員 田村隆光

6月定例会終了 乳幼児の医療費の負担増には反対も1000円の負担が可決

私にとっては、初めての議会が24項目の議案について審議し、可決終了いたしました。

議案の主なものは、国の税条例変更による栗東市の条例変更が主なものでしたが、乳幼児の医療費助成条例の改正については、栗東市民ネットワークとして反対し、条例変更の意見書も提出いたしました。

現在の栗東市は0～2歳児の通院、5歳児未満の入院(第3子以降就学前まで)については”自己負担なし”となっています。

しかし、今年の8月1日からは、通院については4歳未満まで対象を広げましたが、すべてレセプト(診療報酬明細書)1件あたり(薬代は別負担)500円の自己負担制とすることとなりました。

また、入院については、これまで5歳未満という対象を小学校就学前までに拡大したのですが、これも1日あたり1000円(14000円が限度)の自己負担制に変わりました。お隣の草津市や野洲町、彦根市など厳しい財政状況の中でも、就学前まで無料という

制度に変えている状況にあります。

何より、この制度は今年の8月1日から実施となります。「市民に周知の時間などない中での変更は市民を無視している」と私たちの市民ネットワークは訴えました。審議の結果、取り敢えずは「今年だけ有料・来年から就学前まで無料」と暫定的な制度に当局の方針を方向転換させることはできましたが、来年できることならば、少なくとも今年は現行制度で行くべきであり、市民を混乱させることに怒りを感じました。

その他に、▼パートタイム労働者の労働条件の整備に関する請願、▼有事法制を発動させない意見書、▼教育基本法の見直しでなく、その理念の実現を求める意見書、について賛成の立場で可決を求めましたが、反対多数で否決となりました。また、▼財源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現をもとめる意見書については、全会派一致で可決し、内閣総理大臣等に提出することとなりました。

一般質問しました

1. RD 処分場問題に関する質問

< 答弁: 市長・環境経済部長 >

RD 処分場問題は、処分場下流域の総水銀汚染や処分場内の揮発性ガスの存在、また水処理施設の稼働時期や稼働能力の問題、進まぬ北尾地区セットバック工事、旧焼却炉の老朽化による崩壊の問題、さらにはRD社から出された国への不服申し立ての行方など、なかなか進まぬ状況に市民は不安がいっぱいです。

合同対策委員会の提出した県知事や市長宛の要望書を側面から支えるという意味で質問をしました。

1) 処分場周辺ガス調査の継続について

Q 市の調査委員会は平成13年の4月と7月にRD処分場内のガス調査を実施し、第1種指定化学物質11種類をふくむ、150種類のガスの存在と環境基準の500倍もの高濃度のベンゼンの存在を突き止め、その後、平成14年に栗東市としてRD処分場周辺のガス調査を実施し、今年度も引き続き実施することとなっているが、今回の結果が、国の環境基準と比べて低かった場合、次の対応はどうするのか？

A 平成14年度に実施しましたRD産廃最終処分場周辺ガス調査においては、大気環境基準と比較した場合、ベンゼンが最高で環境基準値の500倍の数値が検出されていますが、それにつきましては、地中から強制的に吸引している源ガスにおける数値であります。

敷地境界ならびに周辺住宅地の地上部におきましては、環境基準値以下であり生活環境には影響がありません。

しかしながら、覆土が行われていないRD産廃処分場の状態や高濃度で検出されたベンゼンが地中に存在することから、最終段階として覆土がされ閉鎖されるまでの間は、住民の皆様の不安の解消と処分場周辺における大気への影響を見守るために、継続的に処分場周辺ガス調査を実施したいと考えています。

2) 強アルカリ排水の起因者責任は誰に？

Q 昨年夏、強アルカリ排水の調査時に旧鴨ヶ池（現在沈砂池）地帯を掘削したが、その時かなり強い刺激臭と同時に真っ黒いドロドロした物体があり、検査により揮発性有機化合物等の存在が明らかになったが、この場所は、昭和46年から51年にかけて栗東市が家庭ゴミを埋め立てていた場所であり、当然RD社は家庭ゴミの埋め立て場所だったということは、承知の上で購入したものと思うが、現在の汚染を引き起こした責任がどこにあるのかという、責任の所在については非常に不明朗な部分がある。今後のことも責任の所在を明確にしたうえで、対策をとる必要があると思うが？

A 旧鴨ヶ池は、ご指摘のとおり、昭和46年から51年にかけて栗東町の一般廃棄物最終処分場として利用されてきました。その当時、家庭から排出される可燃ごみや不燃ごみを埋め立てていましたが、当時の埋め立て状況から考えますと、強い刺激臭の物体や有機塩素化合物は埋め立てられていません。

なお、旧鴨ヶ池は既に閉鎖されており、その後に(株)RDエンジニアリングの所有となっていますので、(株)RDエンジニアリングの土地管理責任はあるものと解釈しています。

3) 旧焼却炉の解体について

Q RD処分場内にある旧焼却炉は老朽化も進み一日も早い撤収を望む声が、近隣の自治会からも上がっている。市当局も文書にて撤去要請をし、県も行政指導で安全対策を図るよう申し入れているとのことであるが、地域の防災対策の観点からも早急に安全対策を図るよう強く申し入れるべきだと考えるが？

A この焼却炉については老朽化が著しく、このまま放置され、倒壊すると、炉内の付着物等が周辺に飛散する可能性も考えられることから、撤去の必要性を認識しています。こうした状況を踏まえ、(株)RDエンジニアリングに文書にて行政指導をしていることは、既にご承知のとおりでございます。

RD産廃最終処分場を取り巻く状況から、老朽化の著しい旧炉は住民にとって更に不安の材料となっていることから、引き続き県に申し入れをするとともに、(株)RDエンジニアリングに対しても、撤去計画を確立されて順次処分されるよう、更に行政指導を続けて参ります。

4) 強アルカリ原因物の搬出状況は？

Q 強アルカリ排水の原因のひとつとして掘削・除去したコンクリート片の掘削総量と5月末までの排出量、および残量、さらに排出先はどこか？

A 高アルカリ調査において場内より発生した量は、約1650m³（10t車で約277台）でございます。これを場内で仮置きして、平成14年12月から、4t車で順次搬出が行われており、5月末現在で、4t車で171台搬出されています。4t車の搬出台数から見ると、数字的には、単純に4分の1の量が搬出されたものと思われます。

次に搬出先ですが、三重県伊賀町にある(株)RDエンジニアリング所有の管理型産業廃棄物最終処分場に搬出されています。

今後も、(株)RDエンジニアリング及び県に対して、早い時期に搬出を完了されるよう申し入れます。

2. 学童保育の充実を!

< 答弁: 市長・健康福祉部長 >

子育て支援充実からみた学童保育所の安定的な運営について、本市における保護者委託による学童保育所は、昨年4月にすべての小学校区に学童保育所が開設され、そのほかにも民間による開設も行われるなど充実が図られようとしています。実態としてその運営は厳しい状況にあるのが現状です。

学童保育の重要性を訴え、置かれている厳しい状況についての対応について質問しました。

1) 入所希望者像に対する対応は?

Q 入所希望者が年々増えている現状の中、大宝と治田西については増設がされたが、今後、他の地区の学童保育所はどのように対応していくのか。

A 栗東市においては現在、公設民営方式にて8施設、公設の学童保育所や学校、児童館に併設して開所しております。また、人口増が急増している大宝小学校区においては現在、民設民営にて2施設が開所されており、公・民が連携を図りながら地域の特性を生かし、地域住民や民間活力の導入を重視した運営にて10施設が開所されております。

本年、公設にて葉山小学校区に新設、金勝小学校区は幼稚園を改修して設置を予定しております。

今後も、保護者の需要が高く、増加が見込まれる地域におきましては、施設の増築や民間活力も考慮した対応をしてまいりますのでよろしくお願い致します。

2) 障害児の受け入れを広げるには?

Q 障害児受け入れに対する運営費の委託料が、人数に応じて加算されるのではなく、一律年100万円という交付方法であるため経費の面からも厳しい状況にある。障害児を抱えている保護者の方にも同様にこの制度を利用しやすいように改善すべきだと考えるが?

A 障害児の受け入れについてですが、栗東市においては、学童保育所への障害児の受け入れについて、各保護者クラブにご理解をいただき対応をいただいております。

現在、4つのクラブにてご協力をいただいております。合計5名の児童が入所されております。これらの支援として、指導者の加配分として、1学童保育所あたり1,000,000円を補助しているところです。

障害児にも利用しやすい施設として改善すべきではありますが、現有施設の収容能力も含め検討して参ります。

3) 指導者の労働条件の改善は?

Q 栗東市の学童保育所の指導員の労働条件が各所統一でない上、賃金、諸手当、社会保険制度、休日などなど、市内で統一された最低の基準すらない状況の中、保護者との労使関係の狭間で、サービス残業も増えている。このままでは、指導員の確保も困難になってくる。指導員の置かれている状況をどのように考え、どのように対応するつもりか。

A 栗東市の学童保育所は、公・民が連携を図りながら地域の特性を生かし、地域住民や民間活力を導入し学童保育所を運営していただいております。

この中で、その地域の特性を生かし、指導員の雇用形態

も様々な方法にて対応していただいているところですが、最低賃金を下回ることや賃金やサービス残業など労働基準における劣悪な対応がなされているということであれば、調査の上指導をして参ります。

4) 指導者の労働条件の改善は?

Q 運営委託料の支給の根拠が明確でなく、規模に応じた算定になっていない。市の説明では、「滋賀県児童健全育成事業補助金交付要綱に定めてある補助基準額に基づき算出し、さらに運営費については市単独で30万円の加算をしている」と説明されている、一律支給であり、各学童保育所の規模で判断した場合、公平ではないと思われるが。

A 学童保育所の運営費は、保護者からの負担や国、県からの補助、そして、市からの補助でもって賄われております。国や県からは、その入所者の数や開所日数、土日の開設加算、長時間開設加算、特別活動や障害児への活動援助費の2/3を補助しております。市からは、残りの1/3と単独費としてご指摘の運営費のほか、障害児加配、研修旅行費などを支出させていただいているところです。

市としては、国や県で定められた規模や活動による負担の外、規模に関係なく必要とする基本的な事務的経費、諸用紙や消耗品などの運営に必要な費用として300,000円(25,000円×12ヶ月)を交付させていただいておりますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

【反省】

持ち時間30分の配分は考えていたつもりですが、時間ばかりが気になって新米議員としては質問項目が多かったかなあ、と反省しています。

しかし、多くの方が傍聴に来てくださったことについては大変心強く感じました。心から感謝いたします。次回も傍聴に来ていただけるようこれからもひとつずつ勉強し、市民の思いを議会で訴え、生活が改善されるようがんばります。一般質問のデビュー戦は100点満点の50点でしたかね・・・。

ところで、傍聴者の方々から頂いたご意見をすべて拝見いたしました。その中の「議員を番号で呼ぶのはおかしい」という意見に対し、議長に改善要求をした結果、ご理解を頂き、「次回から番号と名前前で呼ぶようにする」とのことです。貴重な意見が議長を動かしたものであり、議員としてはうれしい限りです。ありがとうございました。

また、議会の放映については、栗東市のケーブルテレビ導入にあわせて要求していくつもりです。

これからも、議会への意見、そして「田村」への意見等どしどしお寄せください。

田村

正・副議長ならびに担当委員会等決定!

(敬称略)

栗東市議会 正副議長

議長 北野一郎 (3期目 63歳 / 栗政会)
<選挙結果> 北野一郎 13票(栗政会) 田村隆光 4票(栗東市民ネットワーク) 馬場美代子 3票(日本共産党議員団)
副議長 野村昌弘 (3期目 37歳 / 栗政会)
<選挙結果> 野村昌弘 11票(栗政会) 伊藤矢守司 4票(栗東市民ネットワーク) 国松清太郎 3票(日本共産党議員団) 高野正勝 2票(公明栗東)

常任委員会

	総務常任委員会	環境建設常務委員会	文教福祉常任委員会
委員長	川崎 等	高野正勝	久徳政和
副委員長	中前純一	井之口秀行	池田久代
委員	三浦忠一郎 谷口儀禮 宇野 哲 太田浩美	三木敏達 伊藤矢守司 国松 篤 国松清太郎	西村政之 野村昌弘 田村隆光 馬場美代子

議会運営委員会

委員長	太田利貞
副委員長	川崎 等
委員	久徳政和 伊藤矢守司 高野正勝 馬場美代子

議会広報特別委員会

委員長	中前純一
副委員長	池田久代
委員	井之口秀行 西村政之 国松篤 太田浩美 野村昌弘

会派構成

栗政会

会長 / 中前純一
副会長 / 川崎 等
幹事長 / 野村昌弘
井之口秀行・太田利貞
北野一郎・久徳政和
三浦忠一郎・三木敏達
谷口儀禮・西村政之

栗東市民ネットワーク

代表 / 田村隆光
幹事長 / 伊藤矢守司
政調会長 / 宇野 哲
国松 篤

日本共産党議員団

団長 / 馬場美代子
国松清太郎
太田浩美

公明栗東

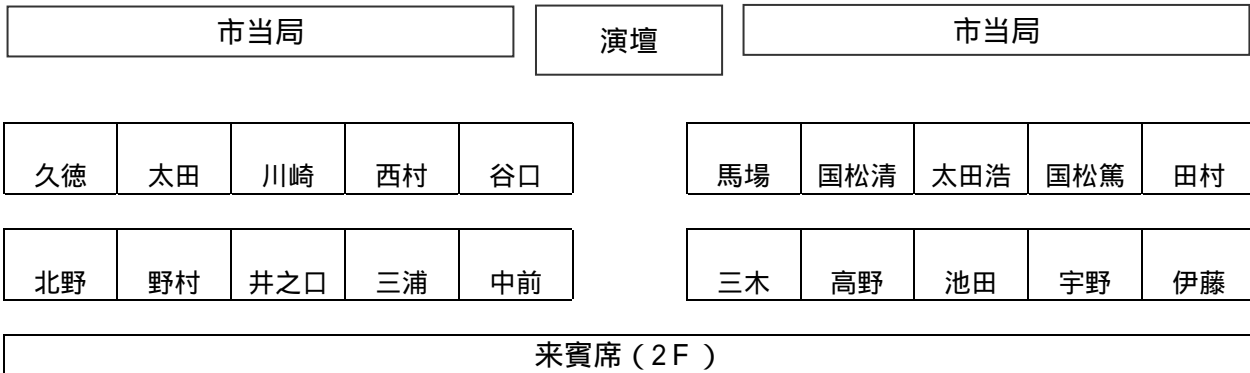
代表 / 高野正勝
池田久代

<その他の担当>

- ・行財政問題特別委員会委員
- ・栗東石部広域行政協議会委員
- ・金勝川水系土地改良事業促進協議会委員
- ・栗東市同和教育推進協議会委員

以上

席 次



初 め て の 議 員 報 酬

議員となっはじめての議員報酬(給料ではない)が、右の明細とともに支給されました。

市民の皆様の税金から頂いたものですから、“報酬に恥じない仕事をしなくては”と思っています。報酬は、議長が40万円、副議長が34万円、一般議員が31万円となっています。

平成15年6月分報酬支払い明細書						
田村隆光 様						
支 給 分	報酬額	310,000	引 去 分	所得税	34,100	その他引去明細
				共済費	40,300	
				傷害保険金	1,290	
				積立金		
				各会派会費		
				その他引去		
		計		310,000		
					差引き振込(現金払)額	234,310

議員年金とは

地方公共団体の議会議員にも年金制度があり、すべての地方議会議員を対象とした強制適用の公的年金制度となっています。年金等については、会員として12年以上（連続でなくてもよい）在籍して退職すると、共済会から退職年金が支給され、在籍期間が3年以上12年未満の場合は、退職一時金が支給されます。このほか、遺族年金、遺族一時金、公務傷病年金の制度があります。掛金は、毎月本人が40,300円、市が32,550円ずつ掛けることとなっています。

ちなみに、議員歴12年で65歳からもらえる年金額は、年間992,000円となっています。

負担区分	掛金算定式	掛金の額
個人負担	標準報酬月額 310,000円 × 13.0/100	40,300円/月
公費負担	標準報酬月額 310,000円 × 10.5/100	32,550円/月

*特別掛金 期末手当の2.5%(平成17年4月以降は、期末手当の5%)

政務調整費とは

栗東市議会議員の調査研究に関し必要な経費の一部として政務調査費が交付されます。

交付額は、議員一人あたり月2万円で、当会派は半分を会派の活動資金として出し合うこととしています。当然、使用報告や領収書の添付は必要です。

会派控え室へ

私たちの「栗東市民ネットワーク」の控え室は、市役所4階にあり、4名で使用しています。

各会派とも概ね人数に応じた面積になるようパーテーションで仕切られています。

7月はパーテーションの移動工事がありますが、お気軽に来てください。

ただ、いつも居るわけではありませんので一言声を掛けていただければありがたいです。



6月の活動報告

学童保育の現状は大変

6月から議員としての活動が始まり、すぐ議会でしたのであまり議員独自としての活動はしていませんが、学童保育について保護者の方と指導員の方から学童保育の現状と問題点について相談を受けました。

この相談を受けたのが議員としての初めてのことであり、連合の関係からも「働く人の子育て支援」については興味もありましたので一般質問の議題にもさせてもらいました。(一般質問の項を参照してください)

障害児専用の学童保育所が葉山学区に設置されましたが、7/8に保護者の方からお話を伺うこととなっています。

栗東石部広域行政協議会に出席

7/2に栗東石部広域行政協議会の総会があり、栗東の市議として出席。栗東市と石部町との境界に関する問題や道路の問題、新幹線新駅の負担の問題について意見交換をしました。しかし、石部町は来年甲西町と合併し「湖南市」となることから、次年度以降については新たな枠組みの中で行われる予定です。

日付		行事
6/2	議	全員協議会
6/3	議	会派代表者会議
	議	金勝会
6/4	議	県教職員組合湖南支部定期大会
6/5	議	臨時議会
6/6	議	会派代表者会議
6/8	労	尾田昭代さんの議員活動20年を祝う会
6/10	議	会派勉強会
	議	金勝まちづくり委員会
6/11	議	連合滋賀統一地方選挙報告集会
6/12	議	会派代表者会議
6/13	議	議会開会
	議	会派懇談会
6/14	個	産廃処理を考える会署名活動決起集会
6/17	議	議案審議
6/18	労	03春闘地域要求協議会
6/21	議	金勝学区子ども会スポーツ大会
6/23	議	一般質問
6/24	議	一般質問
6/25	議	文教福祉常任委員会
6/28	個	ほほえみ苑運営協議会
6/30	議	文教福祉協議会
7/1	議	議会最終日
	議	議会懇談会
7/2	議	栗東石部広域行政協議会
7/3	労	労使協議会

議=議会
労=労組
個=個人

後援会看板の設置のお願い

今年4月の市議選の際に「田村たかみつ」後援会の看板の設置をお願いし、市内に12枚の看板を設置していますが、都合等で設置の継続ができなくなったところもあり、3枚ほど新しく設置したいと思っています。

どなたかご都合がよければ設置をお願いしたいのですが、道路に面していたり、よく目に付くところがありがたいと思っています。

設置期間については、できれば長期的と思っておりますが、1年程度でも結構ですのでお願いします。ご連絡いただければ、設置にお伺いいたします。

ホームページが充実しました

議会と市民の皆様との情報交換の場のひとつとして開設しましたホームページも、少しずつ改良を加え、見やすく、情報豊富になりました。

市民の皆さんに議会を理解してもらうために、議会の仕組みについてや、行政の手続き窓口なども設け利用しやすくなっています。

個人で作成、更新をしていますので大変ですが、引き続き更新していきますので、よろしく願います。

また、改良のヒント等気がついたことがあれば、メールでも教えてください。

尚、検索では「田村たかみつ」と入力したら、ヒットすると思いますが、アドレスは

後援会ニュースを一新しました

今回で、No.3号となりますが、後援会ニュースを「後援会会報」として、紙面も一新し会員の皆様に配布することとなりました。

議会終了後には、できる限り発行したいと考えています。

尚、前回の後援会ニュースで、ニュースの配布方法について、FAXもしくはe-mailでの配布につ

……まちのみどり丸坊主に……

先日、後援会の方から1枚の写真を見せられました。写っていたのは、丸坊主になった街路樹でした。

すぐ行政の担当者呼び止めさせたそうですが、枝葉が伸び、車や通行の邪魔になるならともかく、ただ切るだけでは街路樹の意味をなしませんし、景観を損ないます。

この問題は、まちづくりの問題と絡めて9月議会で質問の予定です。

-----お願い-----

田村たかみつ後援会にご入会いただいている方には、会報等をポスティングや郵送にて配布させていただいておりますが、ご転居等に伴い転居先不明でお届けできない方もいらっしゃいます。

ご面倒ですが、住所等が変更となった場合には、ご連絡をいただければ幸いです。

7月の行事予定

日付		行事予定
7/4	労	佐賀、熊本へ出張(～7日)
7/8	議 労	学童保育についての懇談会 連合地協幹事会
7/9	議	行財政問題懇談会
7/11	議 議	トレセン自治会班長会議 金勝自治会長懇談会
7/15	議	全員協議会
7/16	議	金勝川水系土地改良促進協議会
7/17	労	駿友会総会
7/26	個	産廃問題住民説明会
7/28	労	連合議員団総会



<http://www009.upp.so-net.ne.jp/t-tamura/> です。

いてお聞きしましたが、FAXでは写真がつぶれまじ、mailではすべての方がADSLに対応していないため通信速度に問題がありますので、しばらくの間は手配りと郵送にて配布することといたします。お手を煩わせまして申しわけございませんでした。

紙面の企画や内容について、アドバイス等ありましたら、どしどしご意見ください。

市政に関する様々な疑問、質問、要望等、お気軽にご相談ください

TEL 077-558-0490(事務所)

FAX 077-558-2762(事務所)

TEL・FAX 077-558-0241(自宅)

<http://www009.upp.so-net.ne.jp/t-tamura/>

E-mail:taka-3@fa2.so-net.ne.jp